

がん診療連携拠点病院研修会

コンセプト

エキスパートに学ぶ “がん治療最前線”

第17回
広島北キヤンサーネット研修会



日時

平成 25 年
1 月 24 日 (木)
19:00~20:30

場所

広島市立安佐市民病院
南館 3 階 講 堂

対象者

当院医師、看護師、その他
地域医療機関医師、看護師、
その他

プログラム

講演 I

『乳がんの早期診断と最近のトピックス』

広島市立安佐市民病院 外科部長 村上 茂 先生

講演 II

『高精度放射線治療の現状と展望』

広島大学病院 放射線治療科科長 教授 永田 靖 先生

2013/1/24

第17回広島北キヤンサーネット講習会

②

乳がんの早期診断と 最近のトピックス

広島市立安佐市民病院外科

村上 茂

③



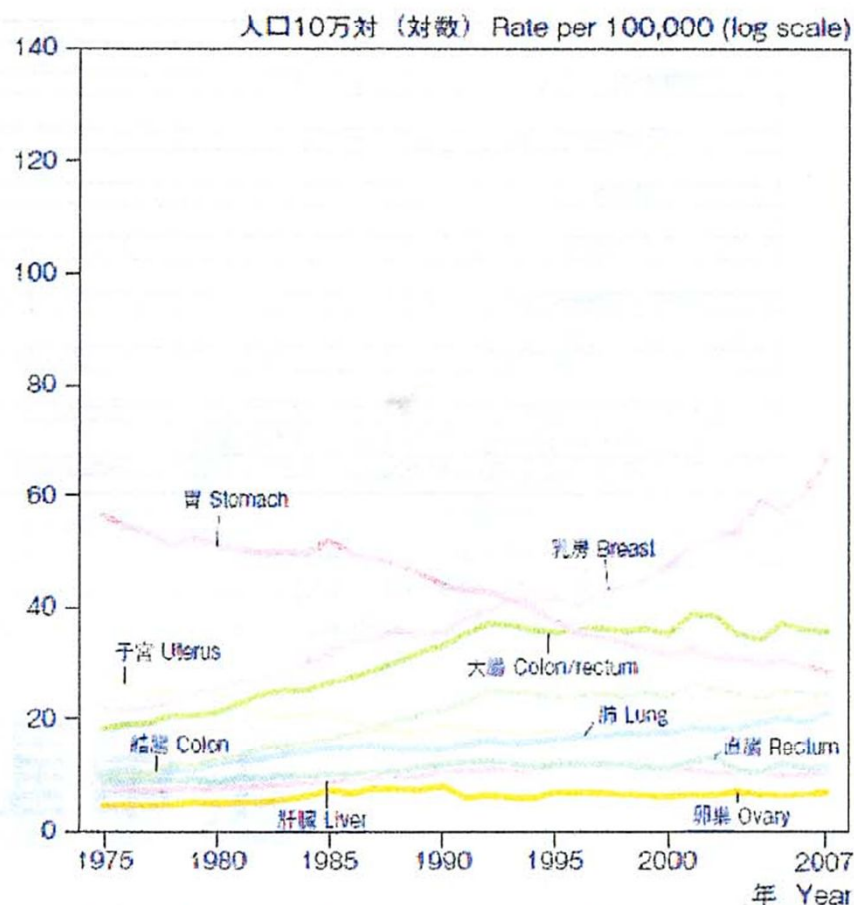
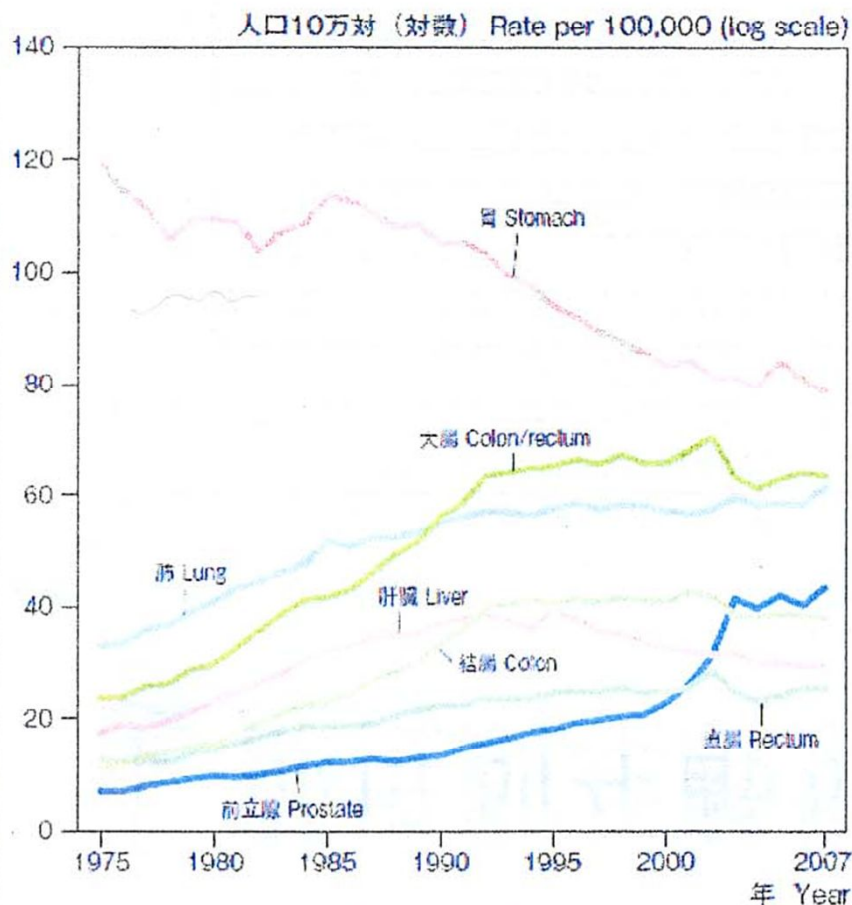
皆さんの周りで乳がんにかかっている方が増えているように思われませんか？

部位別がん年齢調整罹患率

④

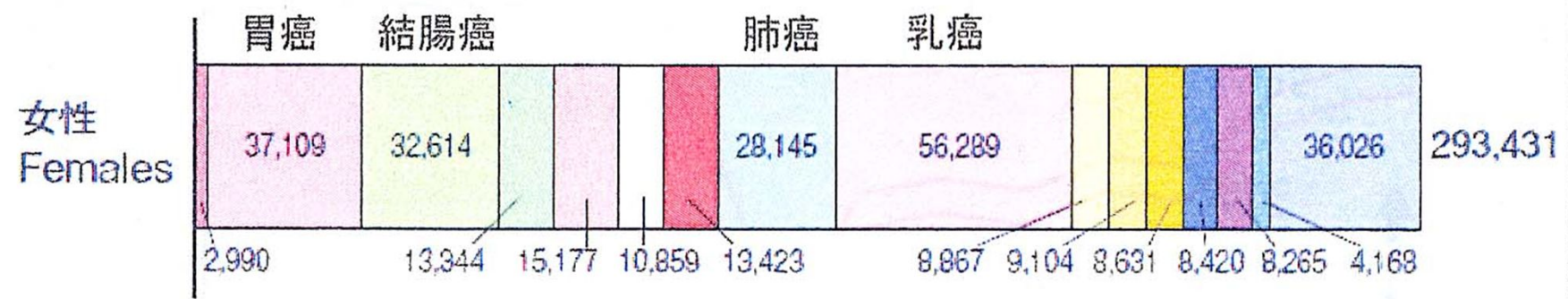
男性 Males

女性 Females



1995年より乳癌は女性癌罹患率で第一位です

部位別がん罹患患者数 (2007年)



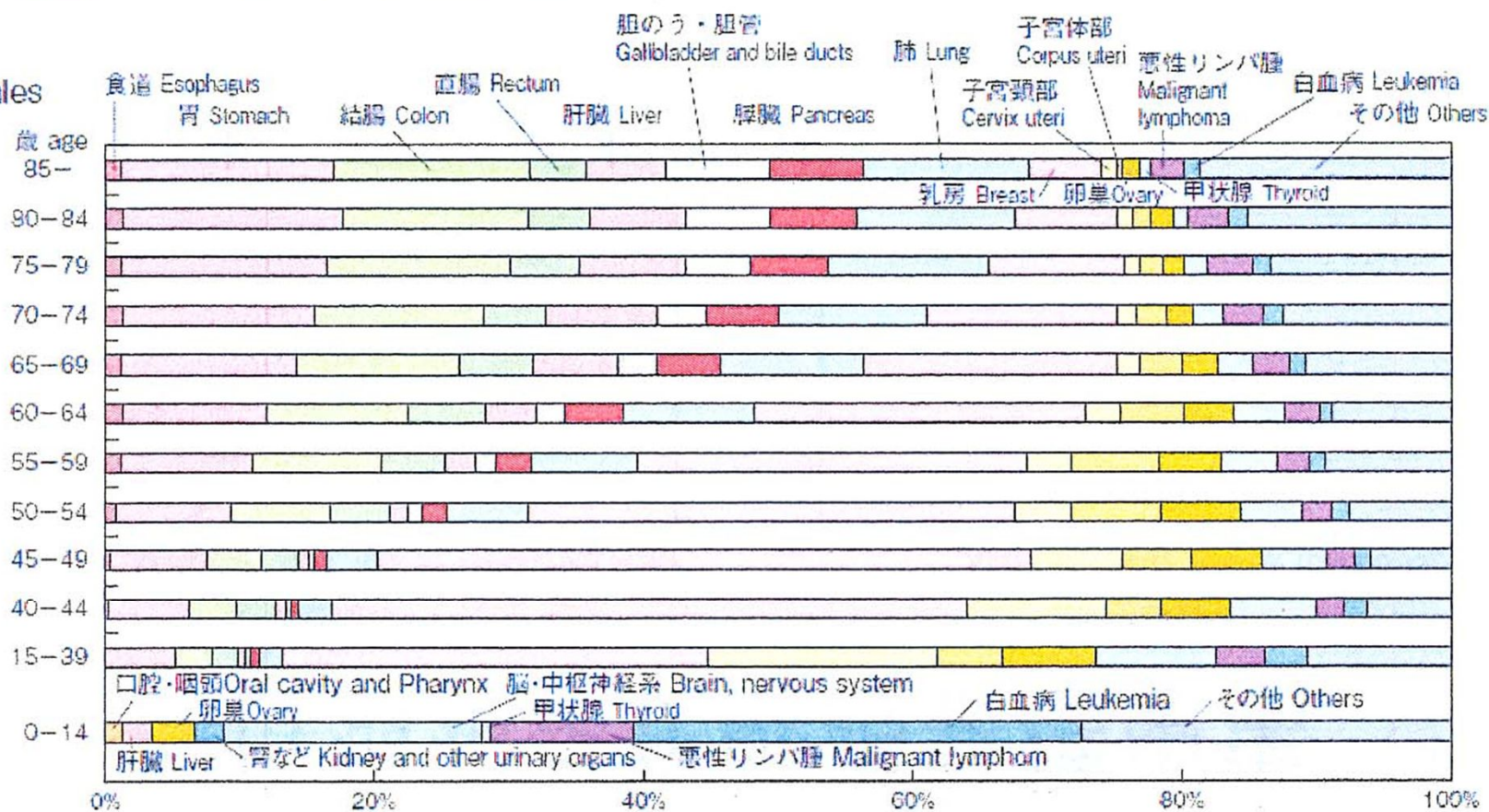
全国の乳癌罹患患者数 **56,289人**
(2007年)

「がんの統計2012」より引用

6

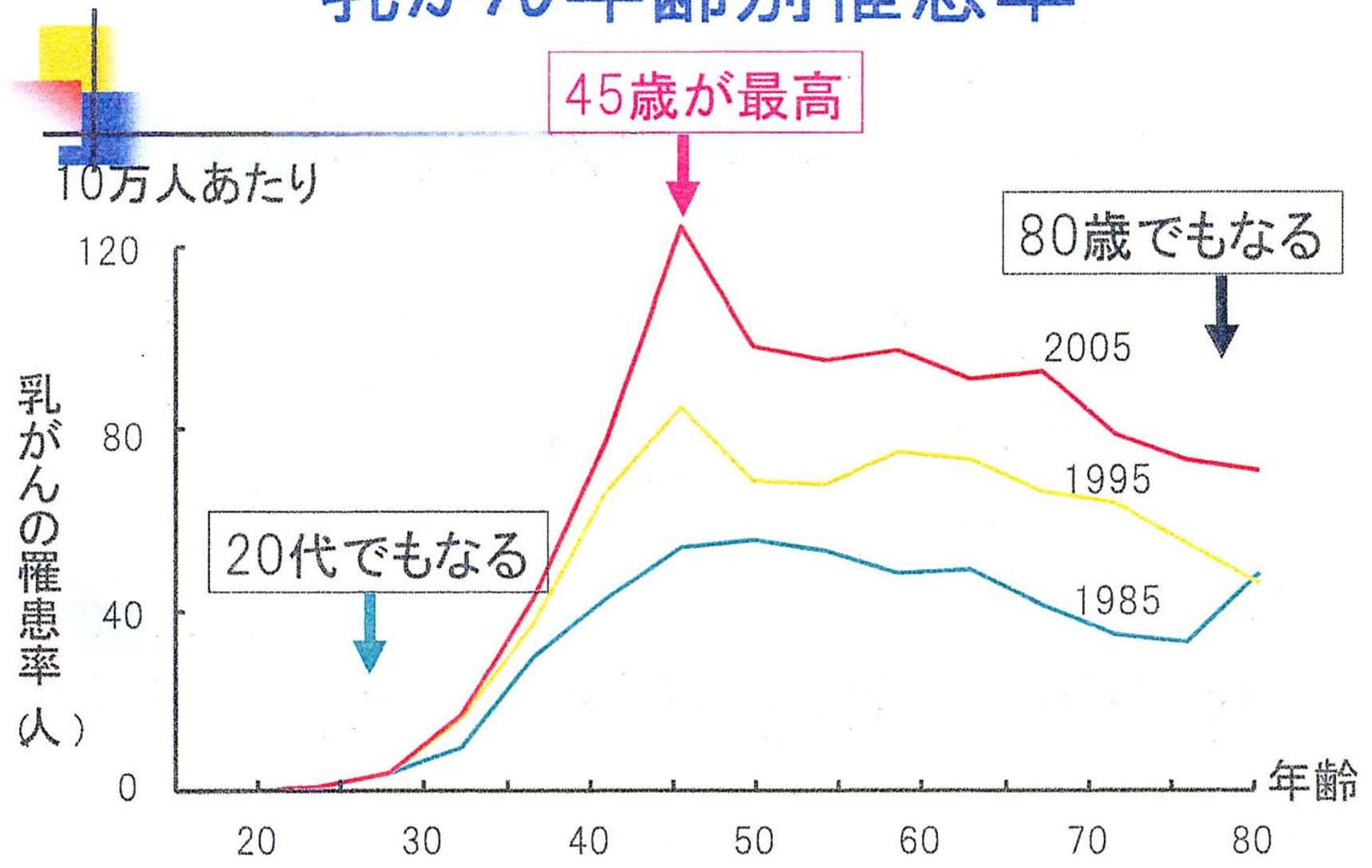
部位別年齢別罹患率

女性
Females



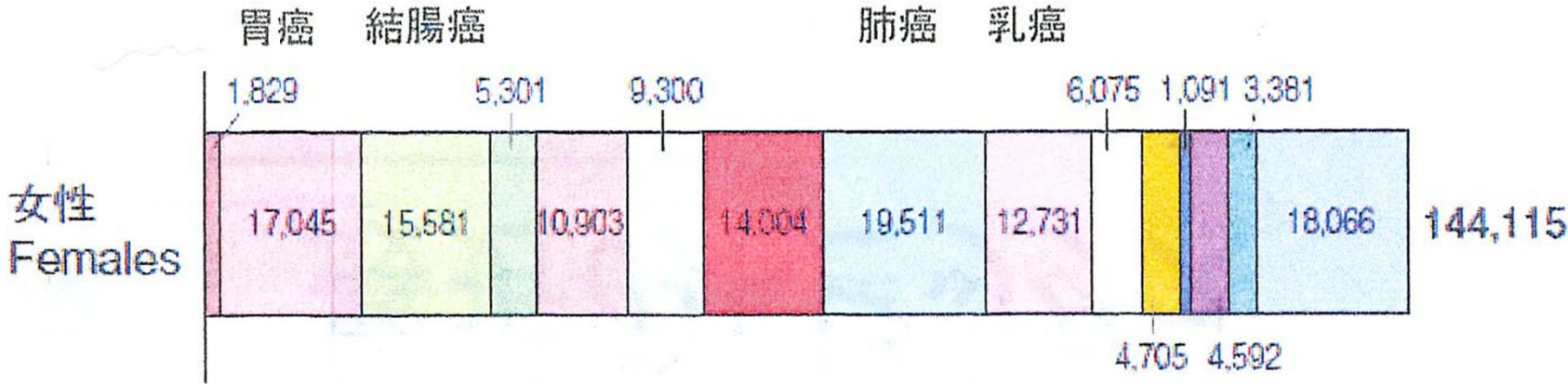
⑦

乳がん年齢別罹患率





部位別癌死亡者数 (2011年)



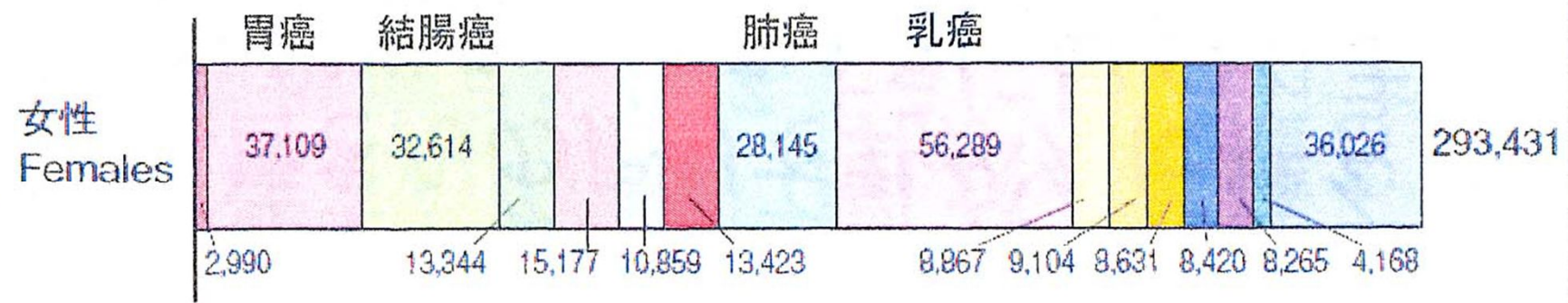
全国の乳癌死亡者数 **12,731人**
(2011年)

「がんの統計2012」より引用

⑨



部位別癌罹患患者数 (2007年)

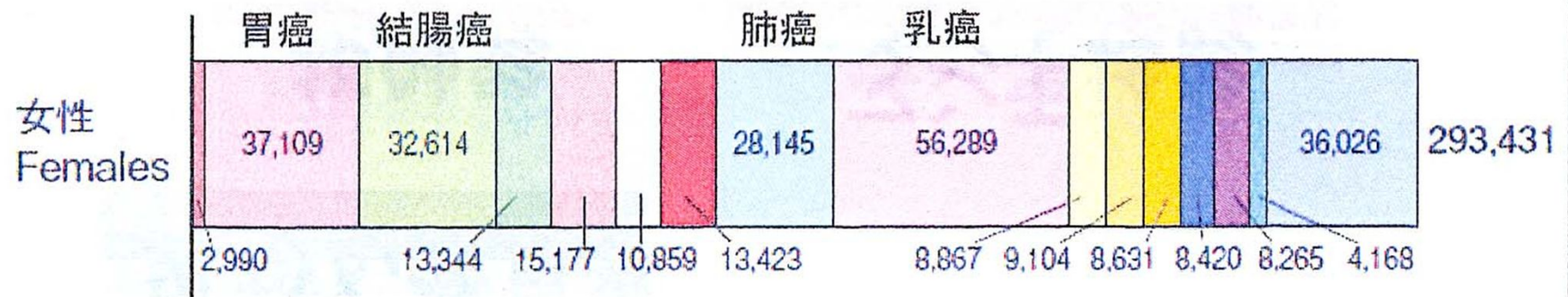


全国の乳癌罹患患者数 **56,289人**
(2007年)

「がんの統計2012」より引用

10

部位別癌罹患患者数 (2007年)



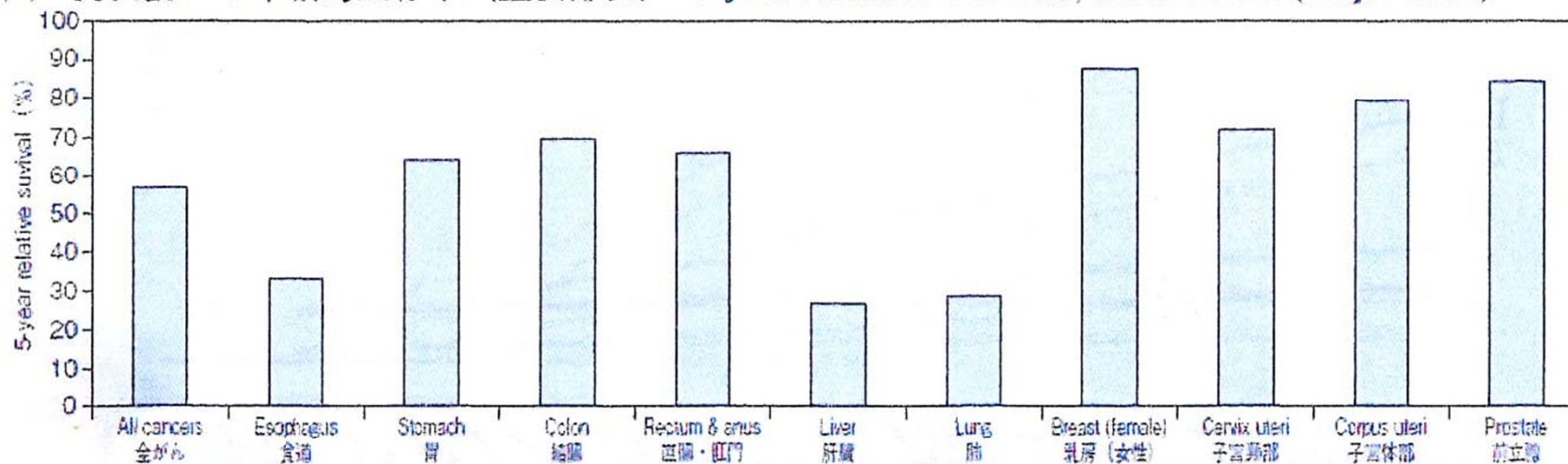
全国の乳癌罹患患者数 **56,289人**
(2007年)

「がんの統計2012」より引用

部位別5年生存率 (2000-2002年診断例)

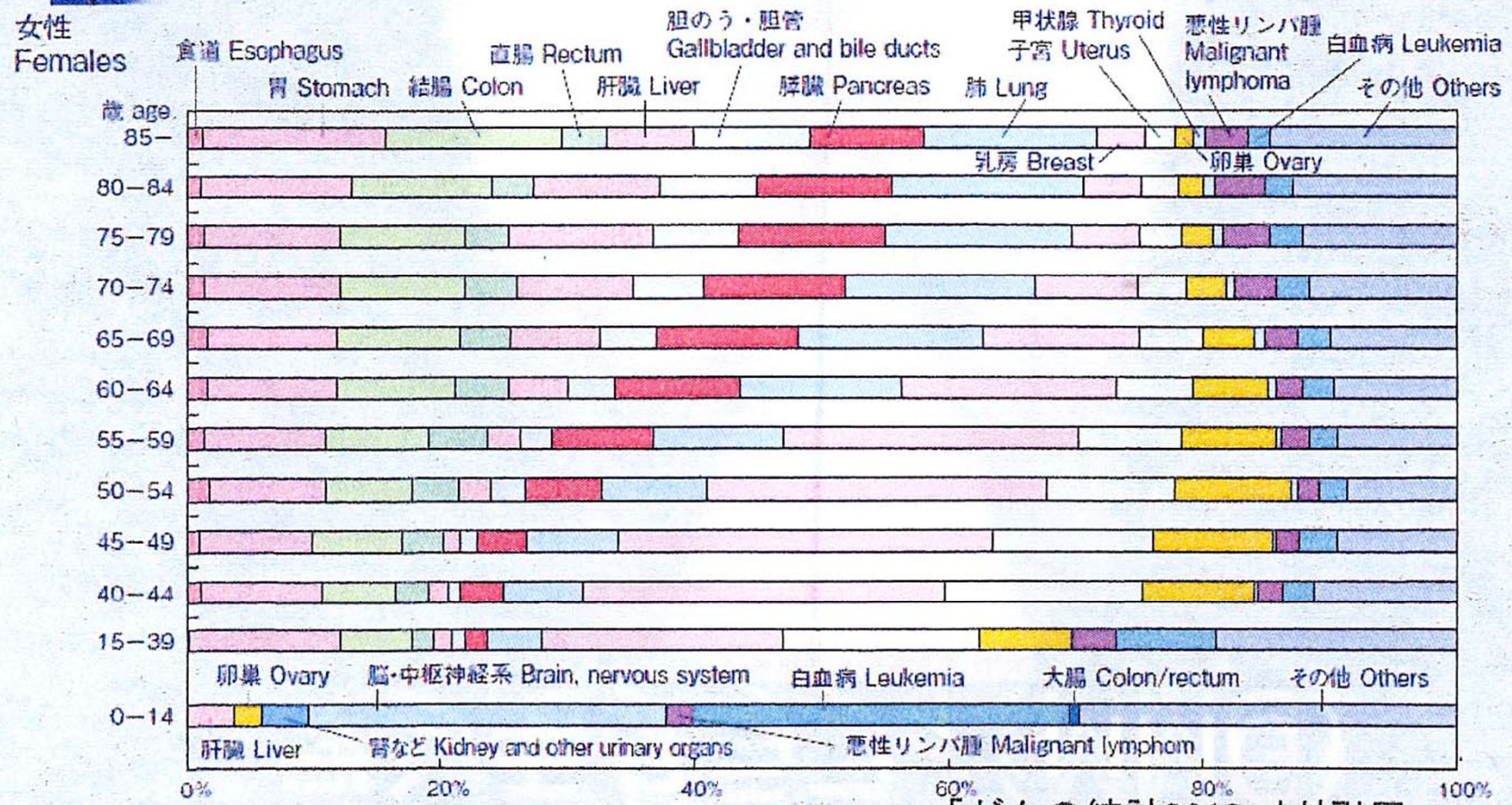
①

(1) 男女計 5年相対生存率 (主要部位) 5-year Relative Survival, Both Sexes (major sites)



「がんの統計2012」より引用

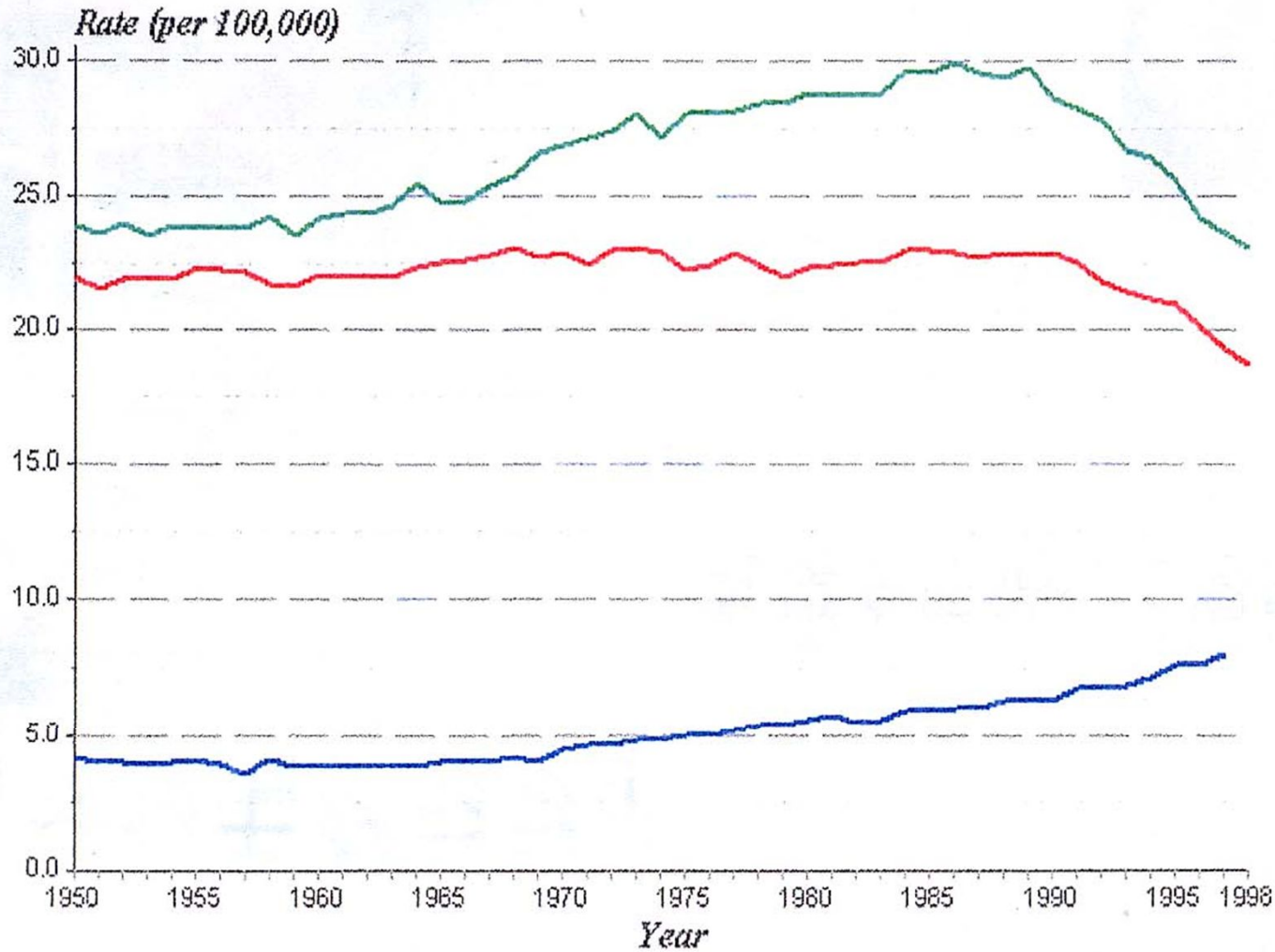
部位別年齢別死亡率



「がんの統計2012」より引用

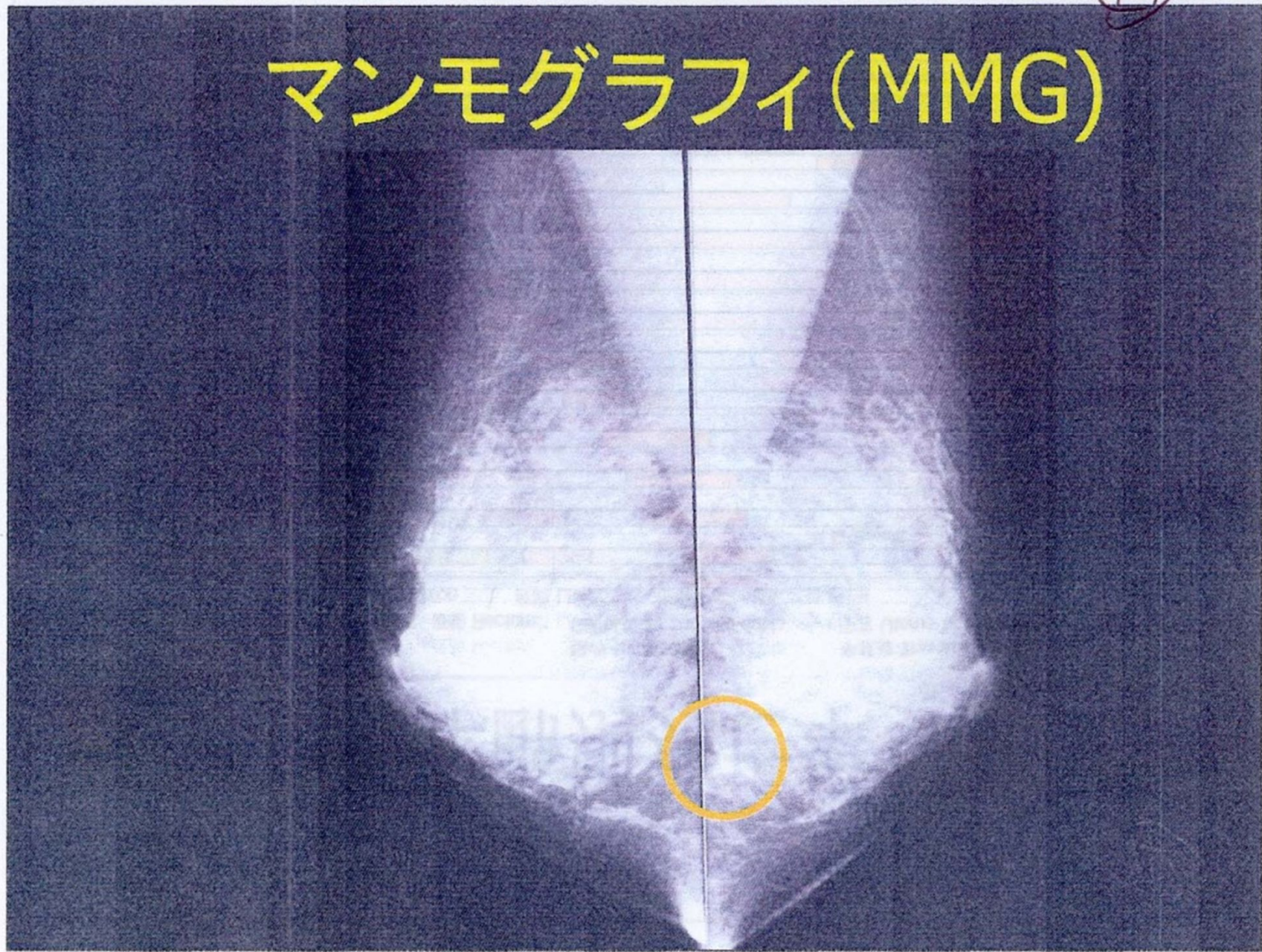
乳がん死亡率の推移

13



④

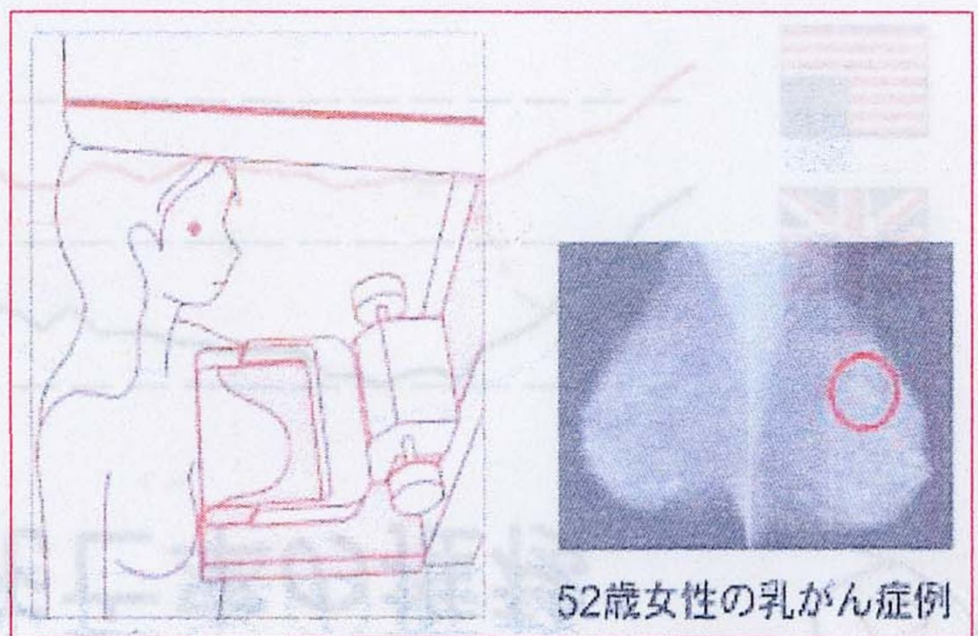
マンモグラフィ (MMG)



15

マンモグラフィ

乳房を圧迫して撮影する



52歳女性の乳がん症例

視触診検診 vs. マンモグラフィ検診

乳がん発見率

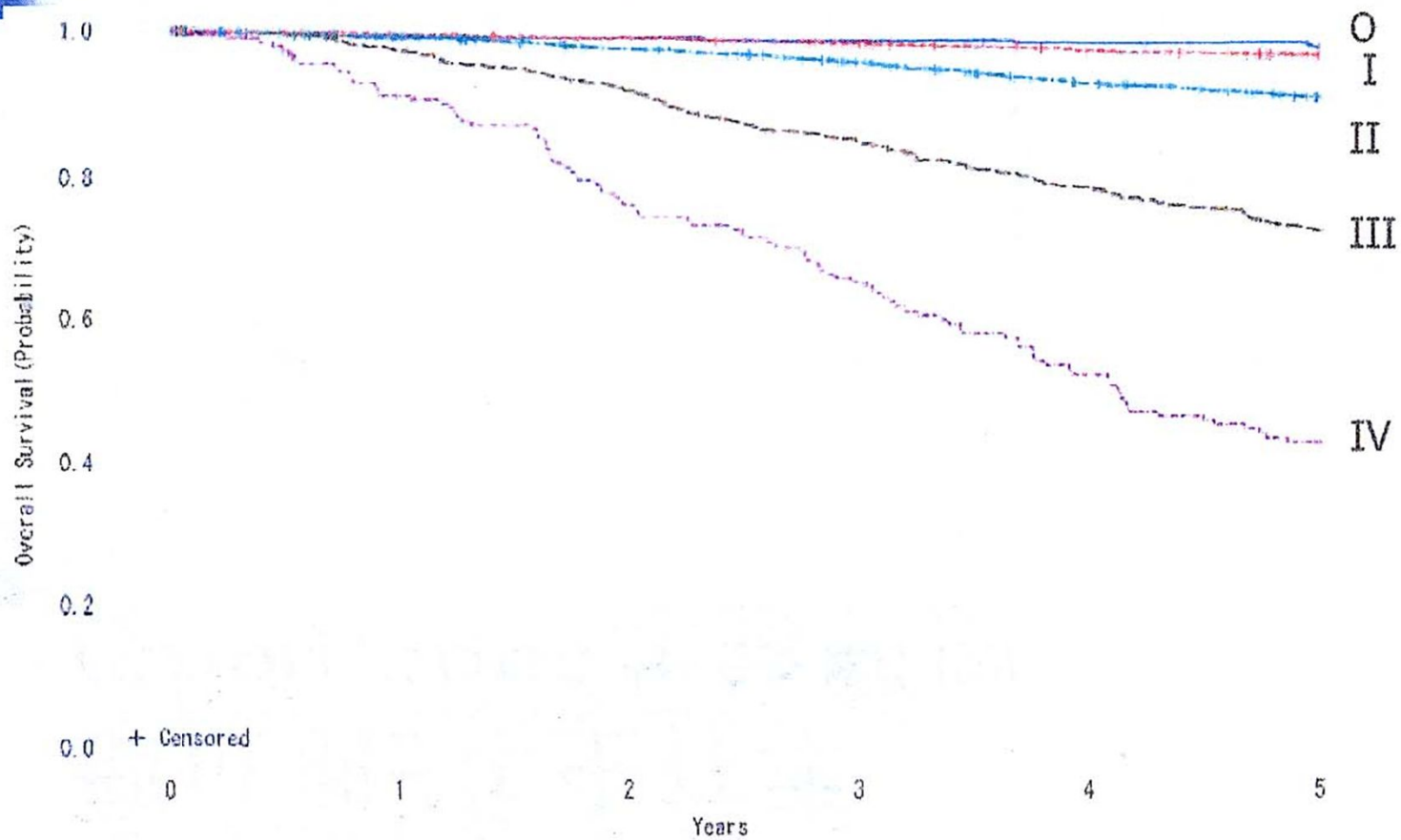
視触診

0.23%

マンモ検診

0.63%

乳がんステージ別5年生存率



乳がん検診受診率

欧米: 70-85%



受ける人

受けない人

広島: 28%(2010年)



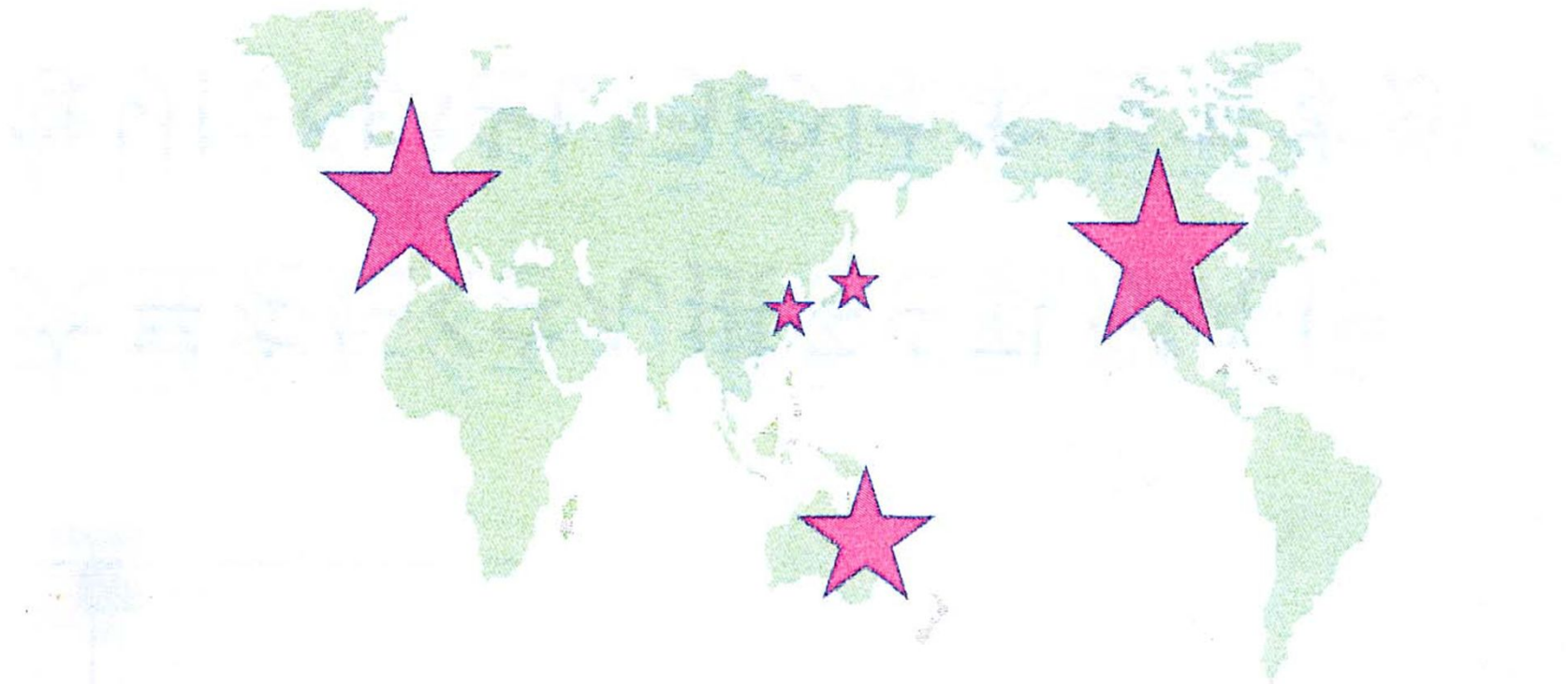
受ける人

受けない人

乳癌罹患率の国別比較

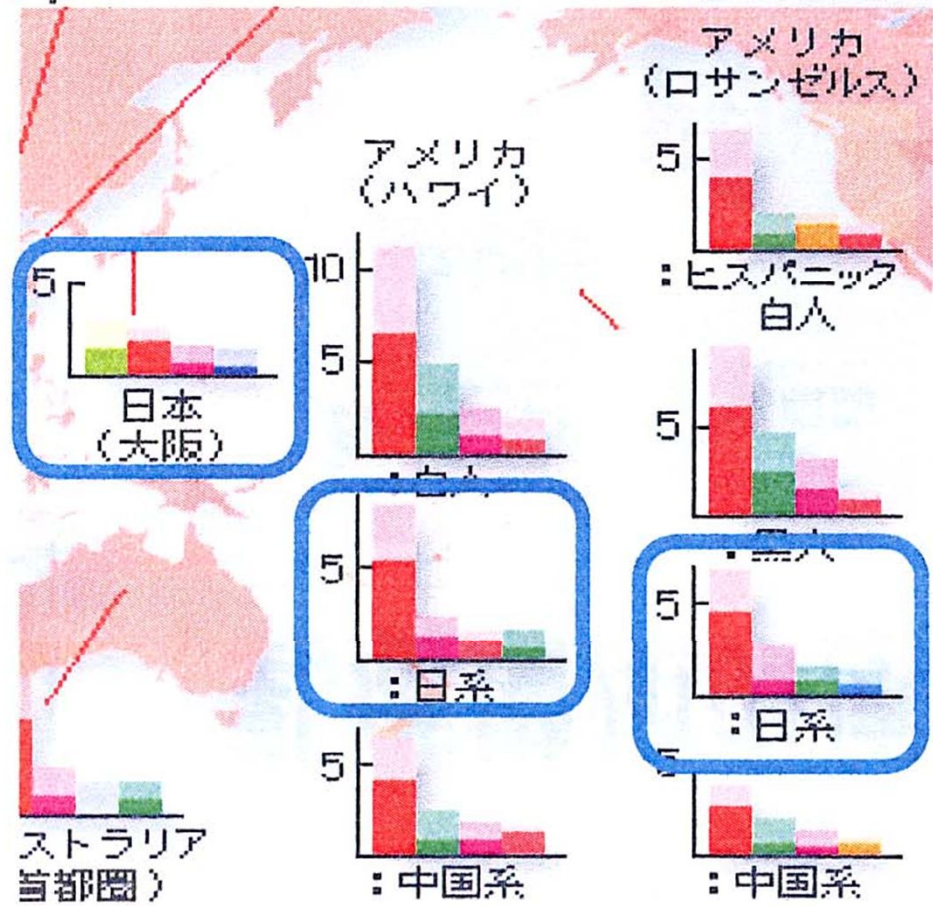
19

北アメリカ、西欧に高い地域、アジアに低い地域が多い。



日本人女性は全生涯中約18人に1人が乳癌になります
アメリカ人女性は全生涯中約8人に1人が乳癌になります

日本人は乳がんになりにくいのか？



■ 65才までに100人当たり乳がん罹患する割合(%)

□ 75才までに100人当たり乳がん罹患する割合(%)

国立がんセンター
ホームページより抜粋

部位別がん年齢調整罹患率

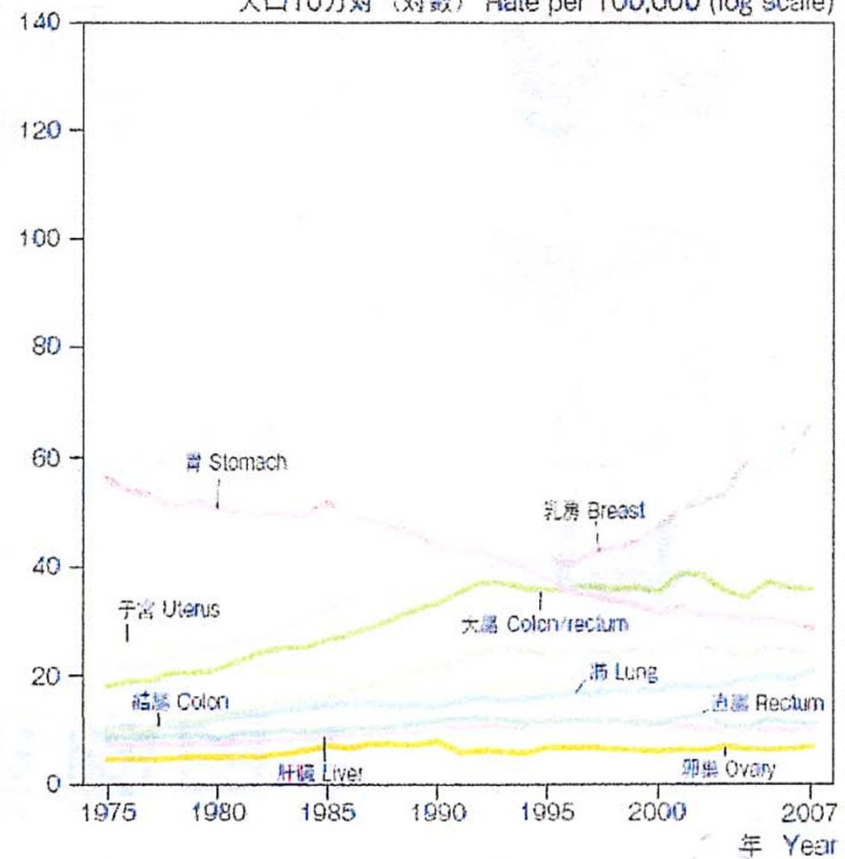
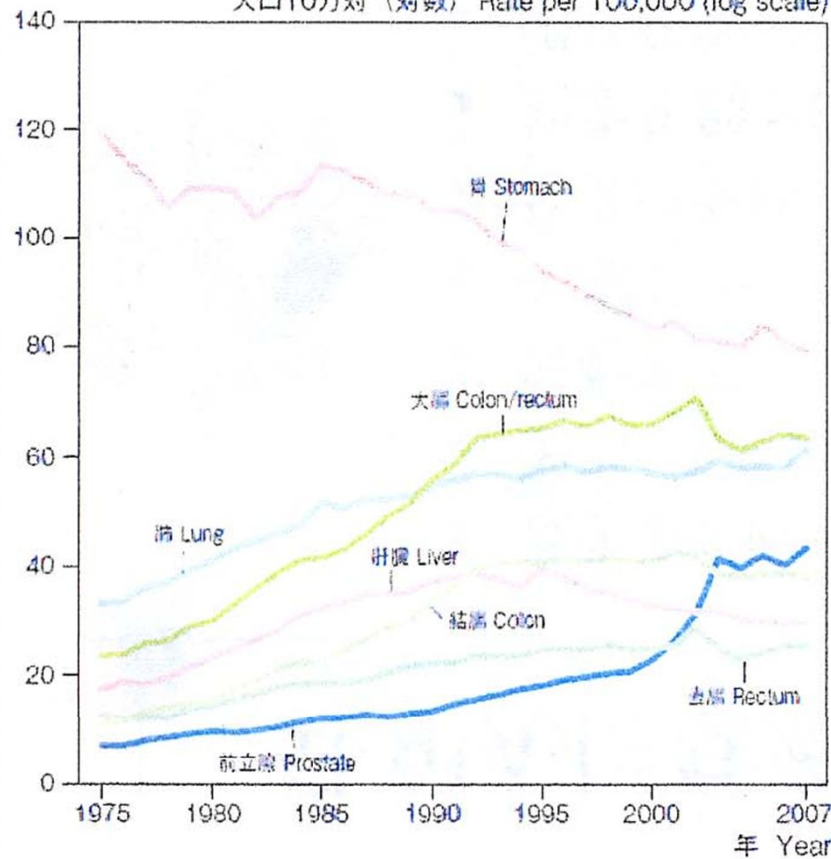
21

男性 Males

女性 Females

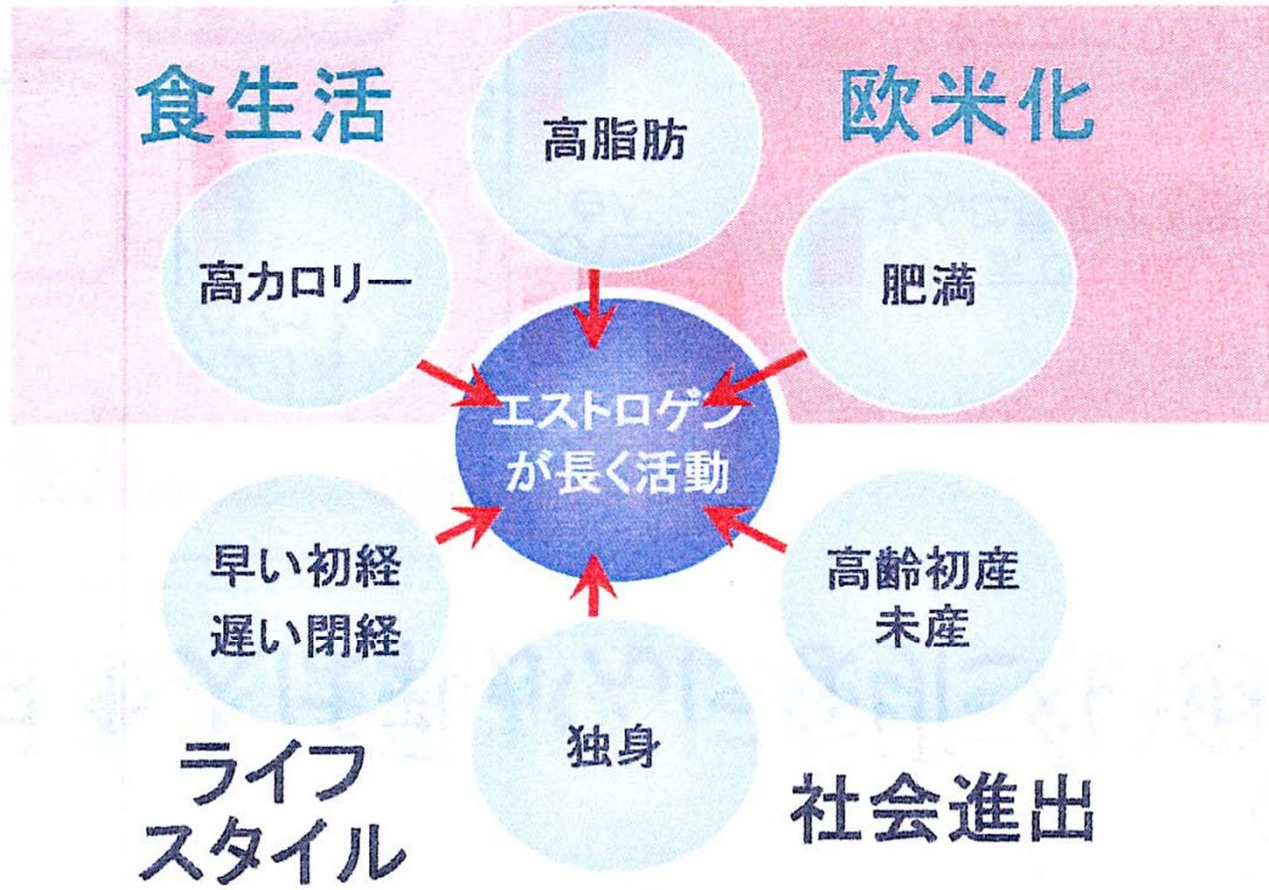
人口10万対 (対数) Rate per 100,000 (log scale)

人口10万対 (対数) Rate per 100,000 (log scale)



1995年より乳癌は女性癌罹患率で第一位です

乳癌増加の原因



乳がんになる危険因子



- 食生活の欧米化
- 肥満:標準体重+20%以上
- 運動不足
- 40歳以上
- 独身の女性
- 初産年齢が30歳以上
- 閉経年齢:55歳以上
- 子供の少ない人
- 親戚に乳癌になった人がいる人




24



疫学・予防研究は難しい

- 調査の対象者が大多数となる
- 長期間の調査が必要となる
- 介入の有効性の評価が難しい
- 大規模な臨床試験の実施がほぼ不可能である

21



大豆をたくさん摂ると乳がんになりにくいというのは本当ですか？

日本人女性における大豆摂取と 乳がんリスクの関係

26

山本精一郎(国立がんセンター)

目的	日本人におけるイソフラボン摂取と乳癌発症リスクを評価する。
研究デザイン	コホート研究
対象患者	日本の4地方の40-59歳の女性、21852名(1990年1月に設定)
暴露	大豆食品摂取
主要評価項目	相対危険率(Cox proportional hazard regression)
結果	1999年12月までに209345人年フォロー。このうち、179名が乳癌と診断。みそ汁とイソフラボン摂取量が乳癌発症率と負の相関を示したが、大豆食品とは無関係であった。……………
結論	みそ汁摂取回数、イソフラボン摂取量と乳癌発症リスクは逆相関する。

乳がんになる危険因子



- 食生活の欧米化
- 肥満: 標準体重 + 20%以上
- 運動不足
- 40歳以上
- 独身の女性
- 初産年齢が30歳以上
- 閉経年齢: 55歳以上
- 子供の少ない人
- 親戚に乳癌になった人がいる人



それぞれの因子の危険度はどのくらいなのか？

2A

相対リスク

ある群の、別の群に対するイベントの起こりやすさを示す

ジャイアンツでFA権を取得した選手が他球団に移籍する確率は10%である

カープでFA権を取得した選手が他球団に移籍する確率は50%である

相対リスク:5.0

肥満は乳がんのリスクと関連 しますか？

29



ほぼ確実

閉経前女性では肥満が乳がんリスクを減少させることはほぼ確実である

BMIが2大きいと相対リスクは0.94となる

(身長160cmの女性が55kgが60kgに増加することに相当)

確実

閉経後女性では運動が乳がんリスクを減少させることはほぼ確実である

BMIが2大きいと相対リスクは1.03となる

肥満が女性の健康に悪い影響を与えることは多くの科学的根拠により示されている

運動は乳がんのリスクを減少させますか？

30

証拠不十分

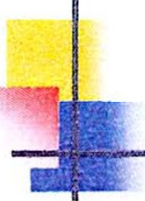
閉経前女性では運動が乳がんリスクを減少させるかどうか結論付けられない

週あたり7METsの運動(週に1時間程度のジョギングに相当)を余暇に行う女性の相対リスクは**1.00**

ほぼ確実

閉経後女性では運動が乳がんリスクを減少させることはほぼ確実である

週あたり7METsの運動(週に1時間程度のジョギングに相当)を余暇に行う女性の相対リスクは**0.97**



乳がんになりやすい性格は
ありますか？

③

性格傾向と乳がんリスクとの
間に関連性は無い

家族に乳がん患者がいると リスクは増加しますか？

32

確実

乳がん家族歴が乳がんのリスク因子となる
ことは確実である

母親が乳がんであった場合の相対リスクは2.0

祖母、叔母が乳がんであった場合の相対リスクは1.5



どうして乳がんが発病するのでしょうか

33

「がん」は、細胞の遺伝子に幾重もの異常(突然変異)が積み重なって発生する。

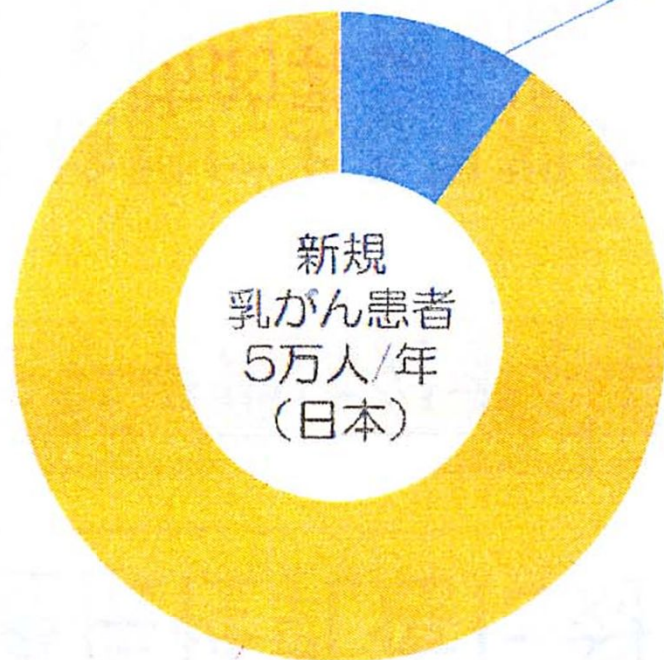
先天的な遺伝子異常

後天的な遺伝子異常

乳がんの家族歴

家族歴の見られる乳がん
約10% (5000人)

*家族歴：母、娘、祖母、姉妹などが
乳がんと診断された場合



散発性乳がん

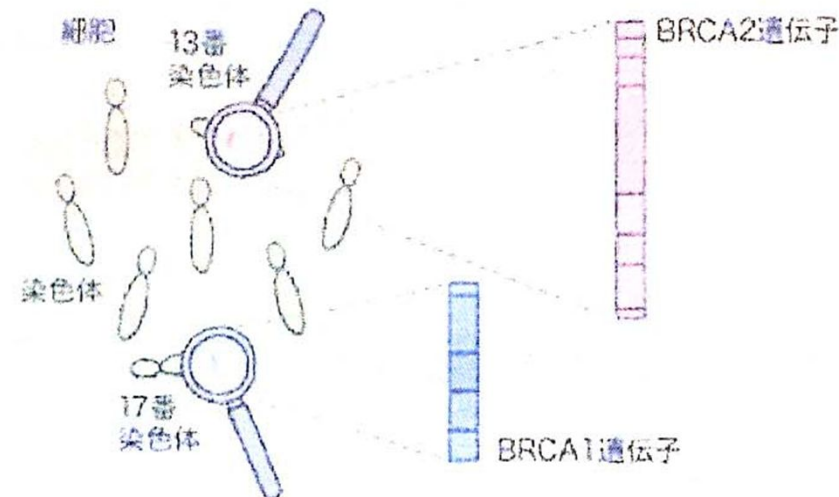
- ◆ 遺伝性乳がん
 - … 遺伝性乳がん・卵巣がん
 - リー・フラウメニ症候群 など
- ◆ 偶然性、環境

参考：日本乳癌学会、全国乳がん患者登録調査2007年

遺伝性乳がん・卵巣がんとは

35

- 責任遺伝子：BRCA1遺伝子とBRCA2遺伝子
- 遺伝子に変異があると、乳がん、卵巣がんなどリスクが高い
- 常染色体優性遺伝
 - 親から子どもへ1/2（50%）の確率で受継がれる

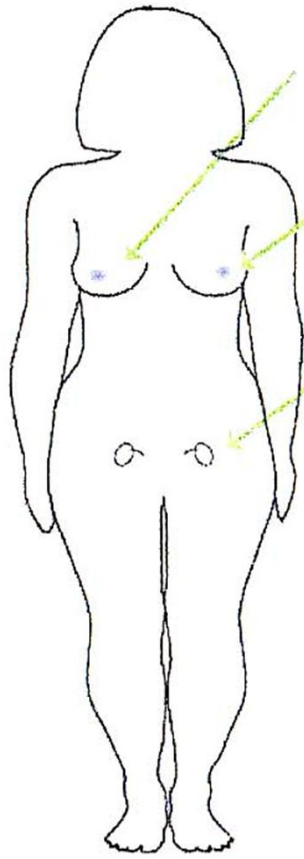


BRCA1/2遺伝子検査とは

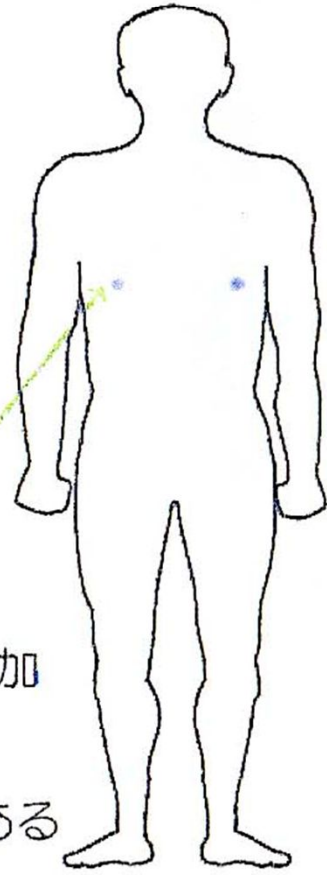
- 対象：遺伝性乳がん・卵巣がんを疑われる方
- BRCA1/2遺伝子のみを調べる
- 採血 (7ml)



BRCA1/2遺伝子に変異がある場合のリスク



- 乳がん 40%-85%
(若年性傾向)
- 対側の原発性乳がん
40%-60%
*同側の(新たな)乳がんのリスクも増加
- 卵巣がん : 15%-40%



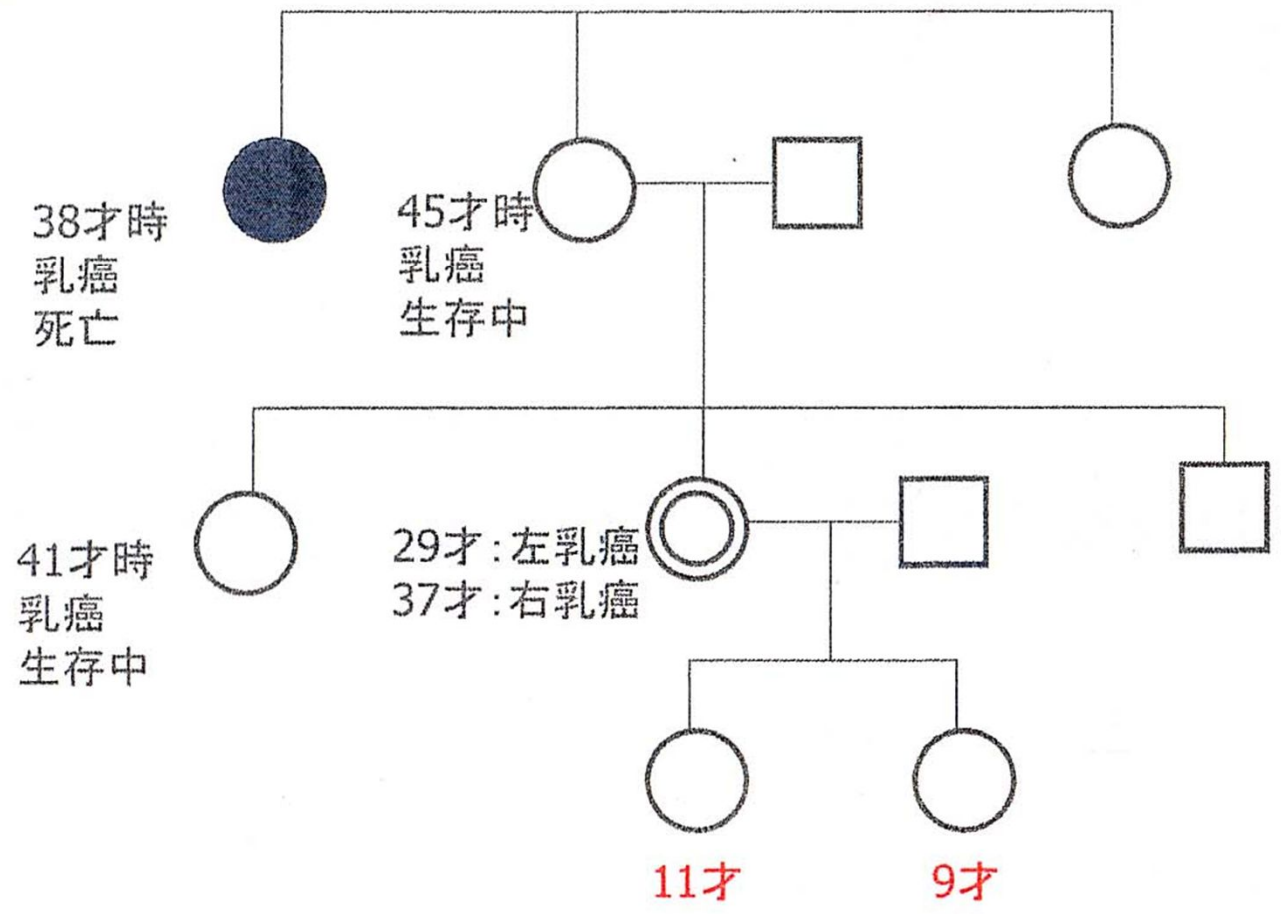
男性乳がんのリスクの増加
前立腺がん、膵臓がん等の
リスクの増加を示す報告もある

(ASCO資料 第2版を参考に作成)

3A

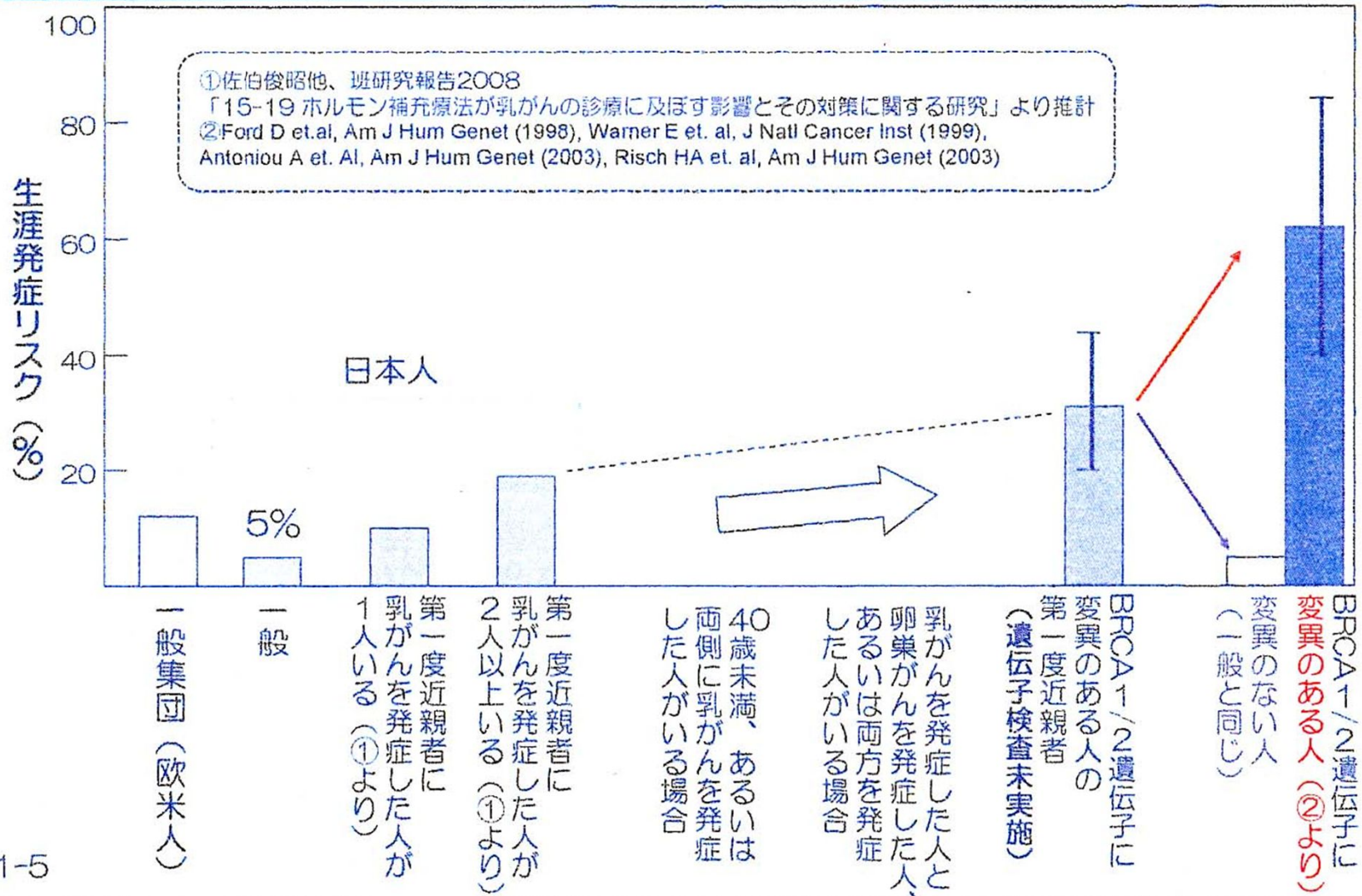


症例：37才女性



家族性乳がん・卵巣がん

乳がんの発症リスク（家族歴や近親度との相関）



遺伝性乳癌に対して何ができるか

遺伝子異常に対する根本的な治療法はない

- 検診による早期発見
- 予防的乳房切除
- 予防的卵巣切除
- 予防的内分泌療法

当院における遺伝子検査の進め方

広島市立安佐市民病院外科

地域がん診療拠点病院 乳腺専門医

臨床診断	手術・薬物療法
高リスク患者の拾い上げ	予防的治療？
<u>基本的情報提供</u>	フォローアップ
(患者さん向けガイドライン)	メンタルケア、家族のケア

広島大学病院遺伝診療部

県がん診療拠点病院、遺伝専門医

遺伝カウンセラー、BRCA検査実施可能施設

専門的情報提供	フォローアップ
カウンセリングの実施	メンタルケア、家族のケア
遺伝子検査	

42



当院での経験

- 原発性乳癌患者：202例(2011/1-2012/10)
- 高リスク患者として拾い上げ：38例(19%)
- 広島大学病院受診：6例(3%)
- 遺伝子検査実施：4例(2%)
- 遺伝子変異陽性：0例

